

**「認知症を学び地域で支えよう」  
認知症サポーター養成講座開催！**

11月25日(木)、富岡自治会の協力のもと青梅成木台病院の企画で、「認知症を学び地域で支えよう」と題して、認知症サポーター養成講座を富岡1丁目自治会館で開催しました。認知症になっても地域で安心して暮らしていけるよう、物忘れと認知症の違いなど知識に関することや、介護や医療など使えるサービスのこと、またご本人や家族をどうやってサポートしていくか等、わかりやすく解説されました。



また当日は地域包括支援センターすえひろのスタッフによる個別相談会も実施。皆さんのちょっとした心配事にもお応えしました。今後も小曾木の他の地区でも開催予定です。お近くで開催の時にはぜひご参加ください。

(細野 健  
青梅成木台病院)

青梅成木台病院  
認知症疾患医療センター 主催  
地域カフェ「和を」  
認知症サポーター養成講座  
**「認知症を学び地域で支えよう」**

- 認知症サポーター養成講座  
「認知症を学び地域で支えよう」
- 「認知症の人を支えるサービス」
- 個別相談会

青梅市地域包括支援センターすえひろ  
青梅成木台病院認知症疾患医療センター

**「高齢者お助け隊」活動開始**

12月16日(木)、富岡1丁目自治会館において「知って備えよう！地域包括支援センター、介護保険」をテーマに、地域包括支援センターの紹介、脳トレ、介護保険についての講座が行われました。

この活動は、「青梅市地域包括支援センターすえひろ」と小曾木地区の第2層協議体「高齢者お助け隊(おそきの学校と地域を考える会)」による初回の地区活動となります。富岡自治会による地区回覧や呼び掛けなどの周知により20名の参加がありました。今後、地区活動の継続や地域の支え合いについての検討を進めていきます。



**第七小学校 150周年へ向けての準備委員会立ち上げ**

1月14日(金)に第6支会長、副会長、本校PTA会長、副会長の皆様にお集まりいただき、第1回青梅七小150周年準備委員会を開催しました。

青梅市立第七小学校は明治6年に創立され、再来年度(令和5年度)には150周年を迎えます。それに伴い記念事業を行う予定です。そのための実行委員の選出や大まかな事業内容を検討するために、準備委員会を立ち上げました。準備委員会を中心に地域や保護者の皆様にもお声を掛けさせていただきながら、令和4年度当初を目途に実行委員会を立ち上げ、当日(令和5年1月上旬を予定)に向けて具体的な事業内容の調整と計画を進めてまいります。

地域の方々には、今後様々なご協力をお願いすることもあるかと思えます。その際は、なにとぞよろしく願いいたします。(校長 森田哲生)

100周年の時の写真



**令和4年 青梅市成人式**

1月10日(祝)、令和4年青梅市成人式が住友金属鉢山アリーナ青梅にて行われました。今年の新成人は、男子688人、女子592人、計1,280人となっています。コロナウイルス感染防止対応として、午前、午後の2部制での開催となっています。

今年も成人式会場に参列した小曾木地区出身の新成人に集まってもらい写真撮影を行いました。

青梅市成人式は、青梅市青少年委員協議会と運営ボランティアの協力により開催されています。

